

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 4 号
件 名	新潟市の国庫補助金請求忘れによる損失を，市民が納めた税金である一般財源を使わず，行政側連帯責任で補填することを求めることについて
要 旨	<p>先般6月5日付の報道各位への報道資料，6月6日付新聞紙上で明らかになりました新潟市の国庫補助金請求忘れによる6,400万円の一般財源にかかわる損失がわかりました。</p> <p>このような事柄が起きても公務員は懲戒で終わってしまい，その損失の穴埋めは市民が納めた税金である一般財源で補填することで終わってしまうようですが，申し訳ないでは済まない，あってはならない事柄です。民間ならばすぐに解雇に値するような事柄と思います。そして，損失の穴埋めを市民が納めた税金で補填することは絶対にあってはならないことです。</p> <p>については市長以下関係者の懲戒はもとより，損失を市民が納めた税金で補填するのではなく，市長と市長以下の全ての管理職，必要により正規職員全員も含めた連帯責任で損失を補填するよう求めるものです。</p> <p>よって議会に以下を求める陳情をします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 早急に市民が納めた税金に頼らないで補填する方法を考え，条例を制定するなどして，このたびの件を第1号の適用とすること。</p> <p>2 このたびの請求忘れミスの原因調査を徹底的に行い，確認の上業務のあり方を見直して，再び起こらない業務システムを構築すること。</p> <p style="text-align: right;">(裏面につづく)</p>
付 託 年月日 委員会	<p>第1項 } 平成27年6月18日 } 市民厚生常任委員会 第3項 }</p>
受 理	平成27年6月15日 第153号

陳情第14号

	<p>3 今後二度と同様ミスを起こさないことを誓い、市長名で市報に いがた紙上をもって市民にてんまつの報告をすること。</p>
--	---